

科目ナンバー	EDU-2-019-j	科目名	算数科教育法		
教員名	夏坂 哲志	開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	算数教育の目標・内容を理解し、その指導方法と評価の方法など実際の授業づくりをイメージできるようになる。				
到達目標	算数教育の目標、内容、評価などについて理解し、児童主体の楽しい算数授業づくりを構築できるようになること。				
「共愛12の力」との対応					
識見	自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力
共生のための知識		自己を理解する力	○	伝え合う力	分析し、思考する力
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力	○
グローバル・マインド		主体性		関係を構築する力	○
教授法及び課題のフィードバック方法	模擬授業形式や実際の授業ビデオなどの分析を通じた体験型、参加型の授業とする。また全員の学生自身が教師役となる模擬授業演習を取り入れる。				
アクティブラーニング	○	サービスラーニング		課題解決型学修	○
受講条件 前提科目	小学校の教員となることを目指している学生であることまた、小学生の前に立つという自覚のもと、誠実な取り組みができること。全員が模擬授業演習を必ず行うこと。				
アセスメントポリシー及び評価方法	授業への参加、毎回のミニレポート、模擬授業演習と指導案の提出、さらに演習後の考察レポートなどで総合的に評価する。				
教材	小学校学習指導要領(平成29年告示)解説算数編(日本文教出版)教科書「みんなと学ぶ算数1年～6年」(学校図書)				
参考図書	授業の際にその都度紹介する。板書で輝く算数授業(文溪堂)夏坂哲志著 算数科・板書で見る全単元全時間の展開(東洋館) 筑波大学附属小学校 編などは模擬授業のプランを作るときに役立つと考えます。また本学図書館に「算数教育指導用語辞典」をいれてあります。				
内容・スケジュール					
1週目					
授業学修内容	算数を教えるとはどういうことか 教科教育法で体験してほしいこと				
授業外学修内容				時間数	
2週目					
授業学修内容	下学年・数と計算の授業づくりの具体について、学生を児童に見立てて模擬授業形式で行う。これはいずれ学生が模擬授業を行う際の見本となるようにしている。				
授業外学修内容	数と計算(下学年用)の面白問題を探してくること			時間数	0.5
3週目					
授業学修内容	上学年・数と計算の授業づくりの具体について、数への感覚を豊かにする指導の例をビデオなどで見て、考察を行う。				
授業外学修内容	数と計算(上学年用)の面白問題を探してくること			時間数	0.5
4週目					
授業学修内容	測定の授業の基本とその具体。量の認識の4段階の授業の例として「長さ」の授業を体験し、その目的と留意することを学ぶ。				
授業外学修内容	測定の授業で大切なポイントは何かを調べてくること			時間数	1
5週目					
授業学修内容	図形の授業とその指導法。図形教材を用いる場面を通して、黒板をどのように使うかに慣れる。いわゆる板書についての理解と技術を伝える。				
授業外学修内容				時間数	

6週目			
授業学修内容	図形の授業とその指導法の体験 思考力を要する図形の問題を互いに解きあう活動で、教えあうときの大切なポイントについて考える。		
授業外学修内容	図形に関する面白問題を用意してくること	時間数	1.5
7週目			
授業学修内容	変化と関係の授業から難関教材の指導法について、教具などを紹介しながらその工夫について考える。		
授業外学修内容	小学校時代に苦手だった分野について、その理由なども含め振り返ってまとめておくこと	時間数	1
8週目			
授業学修内容	模擬授業を行うために、単元設定と指導案の作り方について学ぶ。		
授業外学修内容	模擬授業用の指導案を作成してくること	時間数	2
9週目			
授業学修内容	それぞれが作成した指導案の検討をグループ内演習として行う。		
授業外学修内容		時間数	
10週目			
授業学修内容	〔模擬授業演習 1〕全員が模擬授業を1～3の間に必ず行う。一人の持ち時間は25分程度。その後、各自の授業についての議論を行う。友達からの改善意見のミニレポートをもらい、互いの模擬授業考察に役立てる材料とする。		
授業外学修内容	模擬授業の準備と完成した指導案を用意してくること	時間数	2
11週目			
授業学修内容	〔模擬授業演習 2〕上記と同じ		
授業外学修内容	模擬授業の準備と完成した指導案を用意してくること	時間数	2
12週目			
授業学修内容	〔模擬授業演習 3〕上記と同じ		
授業外学修内容	模擬授業の準備と完成した指導案を用意してくること	時間数	2
13週目			
授業学修内容	模擬授業を振り返り、児童役の反応から子どもの学習をどのように評価するかを考えていく。		
授業外学修内容	自分の模擬授業についての考察をまとめておくこと	時間数	0.5
14週目			
授業学修内容	小学校算数指導で大切にしたいことについて自分の小学生時代の算数授業を振り返りながら互いに議論する。		
授業外学修内容		時間数	
15週目			
授業学修内容	第1回から14回までの講義を振り返りまとめを行う。また自分の模擬授業についてどのように分析してレポートづくりを行うかについて考え、まとめの仕方について学ぶ。		
授業外学修内容		時間数	
上記の授業外学修時間の合計		13	
その他に必要な自習時間		77	

Number	EDU-2-019-j	Subject	Methodologies for Teaching Arithmetic		
Name	夏坂 哲志 (Natsusaka Satoshi)	Year and semester	S Second semester for 2020	Credits	2

Course outline	O	Understand the goals and contents of mathematics education and be able to imagine how to create actual lessons such as teaching methods and methods of evaluation.
-------------------	---	--